

市職員給与などの状況

職員の給与は、国や他地方公共団体の職員の給与などを考慮し、市議会での議決を経て給与条例などで定められています。職員の給与などの状況について、概要をお知らせします。

(①、②の一般職員にはフルタイム会計年度任用職員を含みます。)

① 人件費の状況 (普通会計決算)

人件費とは、一般職員の給与のほか市長などの特別職の給与や市議会議員の報酬などのことをいいます。令和4年度の人件費は次のとおりです。

区分	人口 (R5.3.31)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)	令和3年度の 人件費
4年度	42万509人	1,734億2,517万9千円	324億564万2千円	18.7%	318億2,919万6千円

② 職員給与費の状況 (普通会計予算)

職員給与費とは、人件費のうち一般職員に支給される給料、諸手当をいいます。令和5年度の職員給与費は次のとおりです。

区分	職員数 A	給 与 費				1人当たり 給 与 費 (B/A)
		給 料	職 員 手 当	期末・勤勉手当	計B	
5年度	3,117人 (607)人	131億9863万1千円	32億9,806万円5千円	52億6,569万3千円	217億6,238万9千円	584万4千円

※ () 内は、再任用短時間勤務職員及びフルタイム会計年度任用職員です。

③ 職員の平均給料月額などの状況 (R5.4.1現在)

一般職員のうち、職員の構成割合の高い一般行政職員と技能職員の平均給料月額などの状況は次のとおりです。

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	31万1,557円	40万3,439円	40歳1月
技 能 職	33万5,563円	38万9,898円	48歳1月

④ 職員の初任給の状況 (R5.4.1現在)

区 分	高 松 市			国	
	初任給	採用2年経過日給料額		初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大学卒	18万5,200円	20万1,400円	18万5,200円	19万6,900円
	高校卒	15万4,600円	16万2,900円	15万4,600円	16万2,900円

⑤ 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（R5.4.1現在）

職員の給料は、職種や学歴、経験年数などによって決められています。一般行政職員と技能職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況は次のとおりです。

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	26万8,203円	31万8,313円	36万9,158円
	高校卒	22万8,350円	25万8,800円	29万2,900円
技能職		21万3,100円	24万2,686円	25万2,150円

⑥ 一般行政職の職層別職員数の状況（R5.4.1現在）

区分	局長級	局次長級	課長級	課長補佐級	係長級	その他の職員	合計
職員数	12人	29人	85人	196人	505人	1,113人 (29人)	1,940人 (29人)
構成比	0.6%	1.5%	4.4%	10.1%	26.0%	57.4%	100.0%

※（ ）内は、再任用短時間職員です。

⑦ 職員手当の状況（R5.4.1現在）

区 分		高松市	国
扶養手当	・配偶者	・ 6,500円	・ 6,500円
	・子	・ 1万円	・ 1万円
	・父母等	・ 6,500円	・ 6,500円
	・配偶者がいない場合の扶養親族1人(子)	・ 1万円	・ 1万円
	・配偶者がいない場合の扶養親族1人(父母等)	・ 6,500円	・ 6,500円
	・満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子	・各 5,000円 加算	・各 5,000円 加算
住居手当	最高支給限度額	2万7,000円	2万8,000円
通勤手当	最高支給限度額	運賃相当額	5万5,000円

特殊勤務手当 (R5.4月現在)	代表的な手当の名称	
	支給額の多い手当	多くの職員に支給されている手当
	<ul style="list-style-type: none"> ○夜間看護等手当 ○保育・幼児教育従事手当 ○研究手当 ○感染症治療等業務手当 ○じんかい処理手当 	<ul style="list-style-type: none"> ○夜間特殊業務手当 ○保育・幼児教育従事手当 ○消防自動車乗務職員手当 ○夜間看護等手当 ○消防業務手当

区 分		高 松 市		国	
期末・勤勉 手当	6 月期	期末 1.2 月分 (0.675)	勤勉 1.0 月分 (0.475)	期末 1.2 月分 (0.675)	勤勉 1.0 月分 (0.475)
	12 月期	1.2 月分 (0.675)	1.0 月分 (0.475)	1.2 月分 (0.675)	1.0 月分 (0.475)
	計	2.4 月分 (1.35)	2.0 月分 (0.95)	2.4 月分 (1.35)	2.0 月分 (0.95)
	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	有		有	
退職手当	支給率	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年
	勤続 25 年	28.0395 月分	33.27075 月分	28.0395 月分	33.27075 月分
	勤続 30 年	34.7355 月分	40.80375 月分	34.7355 月分	40.80375 月分
	勤続 35 年	39.7575 月分	47.709 月分	39.7575 月分	47.709 月分
	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	47.709 月分	47.709 月分
	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)	
	退職時特別昇給	—		—	
R4 年度 1 人当たり 平均支給額	258 万 7 千円	2,197 万 6 千円			

※ 期末・勤勉手当の（ ）内は、再任用職員の支給割合です。

⑧ 特別職の報酬等の状況 (R5.4.1 現在)

区 分		給料月額等	期末手当	
給料	市 長	111 万円	6 月期	1.65 月分
	副 市 長	89 万 7 千円		
報酬	議 長	72 万 7 千円	12 月期	1.65 月分
	副 議 長	64 万 7 千円		
	議 員	60 万 8 千円		

⑨ 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部 門		区 分	職 員 数		対 前 年 増 減 数	主 な 増 減 理 由
			令和4年	令和5年		
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議 会	19	19		
		総 務	420	449	29	業務増 (25) 常勤化 (4)
		税 務	138	143	5	業務増 (5)
		民 生	823	830	7	業務増 (7)
		衛 生	367	373	6	業務増 (6)
		労 働	1	1		
		農 林 水 産	64	66	2	業務増 (2)
		商 工	44	43	▲1	業務減 (▲1)
	土 木	214	218	4	業務増 (4)	
		計	2,090	2,142	52	〈参考〉 人口1万人当たり職員数 (R4) 49.24人 (中核市平均の人口1万人当たりの職員数) 46.78人
	教 育 部 門	494	494			
	消 防 部 門	484	486	2	業務増 (2)	
	小 計	3,068	3,122	54	〈参考〉 人口1万人当たり職員数 (R4) 72.29人 (中核市平均の人口1万人当たりの職員数) 64.31人	
公 営 企 業 計 等 部 門	病 院 水 道 交 通	病 院	460	462	2	業務増 (2) ※水道部門は香川県広域水道企業団において対象とする。
		水 道				
		交 通	87	88	1	業務増 (1)
	下 水 道 其 他	135	134	▲1	非常勤化 (▲1)	
	小 計	682	684	2		
合 計			3,750	3,806	56	〈参考〉 人口1万人当たり職員数 88.36人
			[4,005]	[4,005]	[4,005]	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

⑩ 職員数の適正化の取組と定員管理計画の数値目標

ア 職員数の適正化手法の概要、職員数の適正化目標及び実績

本市では、令和4年度から8年度までの5年間の計画期間とする「第2次高松市職員の定員管理計画」を令和4年3月に策定しています。この計画では、円滑な行政運営の確保及び職員のワーク・ライフ・バランスの促進を図るため、現段階で考えられるあらゆる可能性を視野に入れ、施策・事業の取捨選択、業務の平準化、組織体制や事務事業の簡素化・ICTを活用した業務改革を行いつつ、限られた人的資源を有効に活用していくものです。

イ 第2次高松市職員の定員管理計画の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年度4月1日現在 単位:人)

区分		R3年度 (計画前年)	R4年度 (1年目)	R5年度 (2年目)	R6年度 (3年目)	R7年度 (4年目)	R8年度 (5年目)	R4年度 ～R8年度 計	(参考) 数値目標 (R8年度まで)
市長部門 など	職員数	2,835	2,880	2,909					2,826
	増減数		45	29					▲9
消防局	職員数	448	454	456					457
	増減数		6	2					9
病院局	職員数	477	472	478					486
	増減数		▲5	6					9
計	職員数	3,760	3,806	3,843					3,769
	増減数		46	37					9